

「メタバース工学部」設立のお知らせ D & I を推進し、DX人材を育成

国立大学法人東京大学大学院工学系研究科・工学部（工学系研究科長・工学部長：染谷隆夫）は、すべての人々が最新の情報や工学の実践的スキルを獲得して夢を実現できる社会の実現を目指し、デジタル技術を駆使した工学分野における教育の場として、「メタバース工学部」を設立いたします。

近年の急速な技術発展や、働き方の多様化などがもたらした産業構造の根本的な変化により、さまざまな立場の人々の間で最新の工学や情報学を習得したいという需要が高まっています。一方、社会全体では、先端テクノロジーが次々に生まれ、データによる価値創造が急速に進む中、データやテクノロジーを活用して未来社会を構想できるDX人材が決定的に不足しています。こうした背景のもと、工学や情報の学びの機会や工学キャリアに関する情報を多様な人々に提供することが「メタバース工学部」設立の目的です。

「メタバース工学部」は、工学分野におけるダイバーシティ&インクルージョンを基本コンセプトとする新しい学びの場ならびに工学キャリアに関する情報を提供することを目指します。年齢、ジェンダー、立場、住んでいる場所などに関わらず、すべての人が工学や情報を学べる教育システムを構築します。特に、工学や情報の魅力を女子中高生に伝え、DX人材育成のダイバーシティ推進を加速します。

メタバース工学部が提供するキャリア情報や教育プログラムの主なものは以下の通りです。

(1) 工学キャリア総合情報サイト(主な対象: 中高生・工学部生)

工学キャリアに関する総合情報サイトを立ち上げて、ロールモデルが少ない女性工学キャリアの情報提供などを通じて、工学分野におけるダイバーシティ推進を加速します。また、キャンパス訪問、疑似入社体験談や座談会など、当事者目線でリアルな情報を発信します。

(2) ジュニア工学教育プログラム(主な対象: 中高生・保護者)

工学や情報の魅力を早期に伝えるため、中高生を主たる対象として、産業界と大学が連携した工学教育プログラムを提供します。具体的には、大学での工学の学びや卒業後のキャリアを伝える授業、商品開発のような体験型演習、研究室見学などをオンラインと対面を組み合わせ実施します。

(3) リスキリング工学教育プログラム(主な対象: 社会人・学生)

社会人や学生の学び直しやリスキリングを支援することを目的として、人工知能・起業家教育・次世代通信などの最新の工学や情報をオンラインで学ぶ教育プログラムを提供します。受講者のニーズやレベルに合わせた多様なコースを順次開講し、受講生には科目毎に修了証を発行します。

メタバース工学部では、産学が緊密に連携して活動します。主旨に賛同いただける法人会員の募集を始めております。また、若者のフレッシュなアイデアを活かすために、工学部生と工学系研究科の大学院生で構成される「テックアンバサダー」を組織しました。産業界からは、若手社員が「工学キャリアアドバイザー」として活動に加わります。なお、「リスキリング工学教育プログラム」は2022年度の後期からスタートします。

本件問い合わせ先 東京大学 大学院工学系研究科 広報室